

- ・ボーイスカウト活動は 運動であり 組織ではない  
学問: 認識・・・多くの本により 他人の経験を生きることが出来る

運動: 世界観・・・ボーイスカウト活動は**体験**であり、実際に痛い目に遭う  
これを繋ぐのは **情熱**。しかも **持続的情熱**である  
**念ずれば花開く**

三島 通陽(みしま みちはる) ボーイスカウト日本連盟第 4 代総長  
の 言われていたことを 奥島理事長なりに スカウト三則と解釈している

- 1: 野外活動のないスカウティングは無い(ウッドクラフト)  
サバイバル技術の習得は 魂のレベルアップに通じる
- 2: パトロールシステムのないスカウティングは無い(パトロールシステム)  
目配り(=多面的価値の認識) 気配り(=相手の立場に立つ)の出来る社会人  
=社会の中で 自分のポジションを自覚できる
- 3: 奉仕は奉仕のための奉仕ではない。教育のための奉仕で有れ  
これにより good Citizen (良き市民)に育つ!

**good Citizen (良き市民)**により 自分の利益にならないが多数の利益になることを  
選ぶ 多数決による「民主主義」がなり立つ

イギリスで生まれたスポーツの基本(西村注: ラクビー)

: one for all、all for one

今は 自分の利益だけ考える 「衆愚政治」になっている

上記考え方等 以下の 雑誌に掲載中(される)・・・吉田事務局長

- ・財界 2月7日号
- ・FJ(ファイナンシャルジャパン)4月号  
「ボーイスカウト活動がビジネスに生きる」

-----  
西村 感想

- ・ボーイスカウト活動への並々ならぬ **情熱** を感じた。  
質問(登録料値上げ?、制服変更?)への回答で
  - ・リーダーの登録料を1万円にして、スカウト登録料を据え置きにしたかったが出来なかった
  - ・制服は変更するが、従来の制服はそのまま制服とする